

# 霧島の食ブランド価値向上事業 (新型コロナウイルス対策新規市場開拓支援実証事業)

商工観光部 観光PR課

事業費：3,990千円

## 事業の概要

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、地域製品の売上げが減少するなどの影響を受けていることから、ANA、イトーヨーカドーと連携して取り組んでいる航空機を活用した産直空輸事業を継続して行うことで、霧島ガストロノミーブランド「ゲンセン霧島」認定品をはじめとする地域製品の販路を開拓し、販売促進を図る。

## 事業内容・事業費内訳等

■事業費総額 3,990千円

【負担金補助及び交付金】霧島ガストロノミー推進協議会への補助金

○事業内容

- ・首都圏イトーヨーカドー×3回(6~8月、10~11月、3月)、羽田空港「産直販売イベント」×1回(10~11月) 各2日間
- ・通常取引に向けた生産者と仕入れ担当者等とのマッチング  
(参考)産直空輸を利用したフェア以外の通常販売については、手数料10%程度となる見込み。

・消費者アンケート調査

○事業費

- ・ANA(または㈱日本産直空輸)委託料4回分(企画・運営費、広告・販促PR費、販促媒体物制作費、アンケート調査、什器代その他) 3,080千円
- ・仕入れ担当者等への商品サンプル送付料 5,000円×6回=30千円
- ・販促用ノベルティ代 40千円
- ・旅費 事務局1名、生産者2名 70,000円×3名×4回=840千円 計3,990千円

## 事業実施の経緯及び効果

令和3年度から取り組んでいる産直空輸実証事業については、消費者、生産者、ANA、イトーヨーカドーからそれぞれ高い評価を得ているところであるが、これまでの実証事業の検証を経て、ANAが令和4年1月11日付けで「株式会社日本産直空輸」を発足させ産直空輸を事業化したことから、引き続きイトーヨーカドー、羽田空港で霧島市単独の「産直空輸フェア」を開催し、試験販売で評価の高かった品目とあわせて、これまで販売していない野菜・果樹類や「ゲンセン霧島」認定品なども出品し、本市の地域製品の魅力を更に多くの消費者等にPRすることで、今後の販路拡大、販売促進に繋げる。